

尻別川新聞

第4号

小樽開発建設部 倶知安開発事務所
平成24年7月2日

尻別川は体験学習の場にも！

今年の日本は8年ぶりに6月に台風が上陸し、西日本では洪水や土砂災害に見舞われました。尻別川流域では6月の気温が低めで雨も少なく、農作物への影響が気になります。

そんな中、尻別川をパトロールしていると、大阪の高校生が修学旅行でカヌー体験をしていました。引率の先生の話では「6月は北海道でも暖かいと思い薄着しか用意をしていなくて、生徒たちは朝晩寒くて震えていました」とのこと。そのような経験も含め自然豊かな尻別川を満喫してほしいものです。

地元、蘭越高校でも1年生が尻別川を題材に自ら学び考える総合学習に取り組んでいます。また、蘭越小学校の児童も毎年尻別川の水生生物調査※に参加しています。こうした尻別川での体験が、地域の良さや自然のすばらしさを再発見するきっかけになるといいですね。



大阪の高校による修学旅行でのカヌー体験の様子
尻別川(淀川付近)



ランラン公園付近で昨年行われた
小学生による水生生物調査での一コマ

豆知識 川の生き物で水質がわかる(※水生生物調査)

水生生物調査は、川にすむ生き物を採集し、その種類を調べることで、水質(水のごれの程度)を判定する調査です。

川の中には色々な生きものが住んでいます。特に川底に住んでいる生きものは、その川の水質をみる目安になります。たとえば「カワゲラ(幼虫)」や「カゲロウ(幼虫)」は『きれいな水辺の指標』、「コオニヤンマの幼虫(ヤゴ)」やホタルの幼虫のえさとなる巻き貝「カワニナ」は『少し汚れた水辺の指標』、「ユスリカ」「サカマキガイ」は『汚れた水辺の指標』などとなっています。

尻別川では今年も水生生物調査を行いますので、結果は後日報告します。

備えあれば憂いなし！

蘭越町水防工法実技訓練

洪水に備えた蘭越町水防工法実技訓練が6月22日（金）に行われました。訓練では蘭越消防団による水防工法の実技訓練や小樽開発建設部の排水ポンプ車訓練、自衛隊による移動式の仮設橋設置の実演が行われました。

今年は尻別川河川敷のランラン公園で行われ、蘭越ひばり幼稚園の園児も見学に訪れました。

開会式
整列する蘭越消防団と自衛隊



洪水で川の水が堤防を越えるのを防ぐ
積み土のう工



洪水による堤防の漏水や決壊（崩れ）
を防ぐシート張り工



洪水の勢いを抑え河岸や堤防を守る
木流し工



洪水による堤防の漏水発生時に漏水
箇所の拡大を防ぐ月の輪工



小樽開発建設部の排水ポンプ車による
訓練を見学する園児たち



～第18回尻別川クリーン作戦～

6月23日（土）に、河口から豊国橋の約23km区間で尻別川クリーン作戦（清掃活動）が行われました。今年約300人が参加しました。



ランラン公園で集合写真



大量のゴミを回収するカヌー一班
名駒付近にて



ランラン公園付近での清掃活動

きれいな尻別川を守る4つのお願い（尻別川クリーン作戦より）

1. バーベキュー、花火、魚釣り、スポーツなどレクリエーションに利用した後の**ゴミは必ず持ち帰り**ましょう。
2. 堤防や道路から**ゴミを捨てない**ようにしましょう。
3. 家庭や工場から**油などをながさない**ようにしましょう。
4. **川はみんなのもの**です。人に迷惑をかけないよう**マナーを守って大切に**使しましょう。

尻別川新聞では河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら倶知安開発事務所蘭越分庁舎までご連絡ください。

小樽開発建設部倶知安開発事務所蘭越分庁舎
(旧蘭越河川事業所)
0136-57-5331